

佐渡生きものの語り 作品集 2013



「生きものの語り」について

平成20年、一度は姿を消した朱鷺が佐渡の空に舞い戻ってきました。これを機に佐渡では、朱鷺の餌場である田んぼを生きものでいっぱいにしてようと、農薬や化学肥料を極力減らし、生きものたちの命を大切にす環境との共生を目指す「生きものを育む農法」を取り入れました。私たちの最初の目標は「朱鷺の餌」を確保することでしたが、生きもの調査などを通して田んぼの生きものたちと身近に接していくうちに、田んぼには実に様々な生きものたちが命の営みを繰り返しながら懸命に生きている姿を目の当たりにします。そしてこの生きものたちの力を借りる事によって、より豊かな自然環境の創造やお米づくりができることを教えてもらったのです。

佐渡市では「朱鷺と暮らす郷づくり認証制度」を全島に広げ、より安心して美味しく食べてもらえる佐渡米づくりに奮闘しています。毎年6月第2週と8月第1週の日曜日は「全島一斉生きもの調査の日」として農家はもちろんのこと、地域の子供たちや消費者も一緒になって生きものたちと向き合おうとしています。「生きもの語り」とはそんな生きものたちへの「へまなざし」を文章や川柳、イラストなどで表現したものです。

川柳・短歌部門 グランプリ作品

干し柿の 軒下覗く 赤とんぼ

野原重政（兵庫県）

《選考委員から》

赤とんぼの動きが手にとるよう分かる作品ですね。

単に動いているのではなく、あたかも軒を覗くかのような動きは誰もが想像できる動きだと思います。

一茶の「やれ打つな ハエが手をする 足をする」という句と同様に動きを的確にとらえた作品ですね。

川柳・短歌部門 準グランプリ作品

なぜ暮らす 誰と暮らすの 問われても

答えはひとつ 佐渡が大好き

山田秀夫（東京都）

飛び入りで 踊る月夜の 佐渡おけさ

宿の御飯も 虫の音もよし

松原 実（新潟県）



佐渡の田んぼには 贈り物がたくさんある

茶爺（佐渡市）

【選考員より】

田んぼでは農家の方が丹精込めて米を作っています。そこで、生きものが育ち、トキも餌をとっています。それだけでなく、トキに巣作りの材料の草も提供しているんですね。この写真はオスがメスに枝ならぬ草を差し出して愛情を確かめ合っているところでしょうか。生きものがいっぱいいる田んぼの草なら巣材としても安心です。



「まなざしが 朱鷺と人とを 育みし」

内山 和夫 (東京都)



「除 草」

東京農業大学 高木 美香 (東京都)



「かえる触っちゃった (((・・;))」

東京農業大学 染谷 美奈 (埼玉県)

佐渡に生き 朱鷺とすっかり 友になる 田岡 弘

餌付けする エゴで崩れる ピラミッド 石畝 秀高

虫かごの セミのいのちを 子に教え
涙ながらに 空解き放つ 石畝 秀高

今の世に 生きとし生ける もの愛し 渡辺 勇三

小さくも 命あるもの 同等に 滝本 なつき

この心 言葉なくとも 伝えられ 滝本 なつき

どれひとつ いらぬ命 なんてない 滝本 なつき

生きてる たったそれだけ いいじゃない 滝本 なつき



新潟大学教育学部附属新潟小学校

小林 空

よみがえる 朱鷺色の空を 夢にみて

鈴木 良二

なつかしき 民話の里に 朱鷺が飛ぶ

ゆまろ

やさしさの 手から生まれる 佐渡の風

ゆまろ

生きものと 人を愛する瞳 無垢

ゆまろ

人間と トキ共に生き 共に逝き

長峯 雄平

朱鷺の郷 忘れがたきは 母の笑み

長峯 雄平

そよ風に 黄金こがねの波を 打つ稲穂

長峯 雄平

時を経て トキと人の和 解き放つ

長峯 雄平

朱鷺がいる 昭和の情景 ここにある

川村 均



佐渡 Kids 生きもの調査隊

稲葉 凜

時々 は 朱鷺観察に 佐渡ヶ島 臨海和笑

子を思う 生きものの性 人間に 臨海和笑

東京の 空から佐渡の 朱鷺想い 臨海和笑

ときは今 日本からこそ 羽ばたかせ 上田 文一

生きている 証しに愛と 夢をもつ 果鈴糖

佐渡にすむ 朱鷺はしあわせ 愛いっぱい 果鈴糖

野鳥の名 いくつ覚えた 孫の夏 やじろべー

佐渡が好き 生きもの愛でる 君が好き やじろべー

トキがいる 日本の宝と 誇り持ち さわやん



佐渡 Kids 生きもの調査隊

高橋 宏子

トキの群れ こぼれる笑顔 あふれだす

さわやん

トキいるよ 静かに進む 園児たち

さわやん

トキも住む 佐渡のお米は 安心米

さわやん

虫がいる 野菜は体に いい野菜

さわやん

穂の風と 夕暮れそまる トキの群れ

さわやん

朱鷺が舞う ビオトープに 感謝して

田善

育て方 愛の叱りも トキによる

小坂 武弘

可愛いが 世話も焼けるね 生きている

小坂 武弘

ほめてあげ 育てた生きもの 素直な子

小坂 武弘



新潟県五泉市立 村松小学校

松澤 寛人

何度でも ドキドキ渡る 朱鷺の島

大釜 洋志

美しい 豊かな自然は 我が心

パパラッチ

共に生き 共に栄える 農と自然

パパラッチ

真野湾に 寄せては返す 佐渡の波

野原 重政

朱鷺眺め 時の流れを 忘れさす

野原 重政

朱鷺が舞い 金銀歴史 そこかしこ

野原 重政

あけぼのが 棚田を照らす 佐渡島

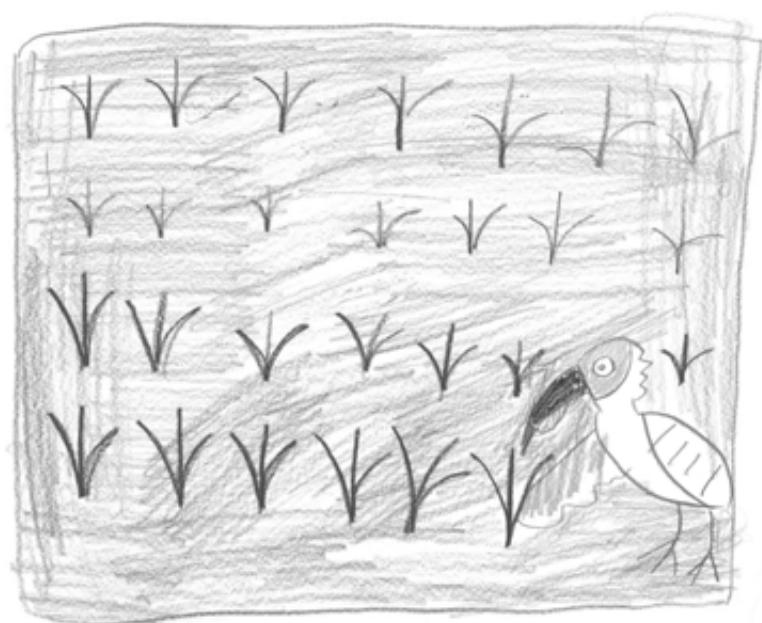
野原 重政

朱鷺色を 棚田に添える 佐渡の秋

野原 重政

鯛雲 朱鷺色馴染む 佐渡の空

野原 重政



佐渡 Kids 生きもの調査隊

大蔵 岳人

朱鷺が舞い 棚田を飾る 佐渡の秋

野原 重政

トキが飛ぶ 時の自然に 包まれて

村上 定

佐渡に住む 友の便りに いつもある

佐渡は生きるに やさしきとこよ

瀬尾 恵子

生きものに 佐渡の恵みの 心地よさ

瀬尾 恵子

自然色 鴝が飛び交う 思いやり

はんしんいち

佐渡の海 沈む夕陽に 渡り鳥

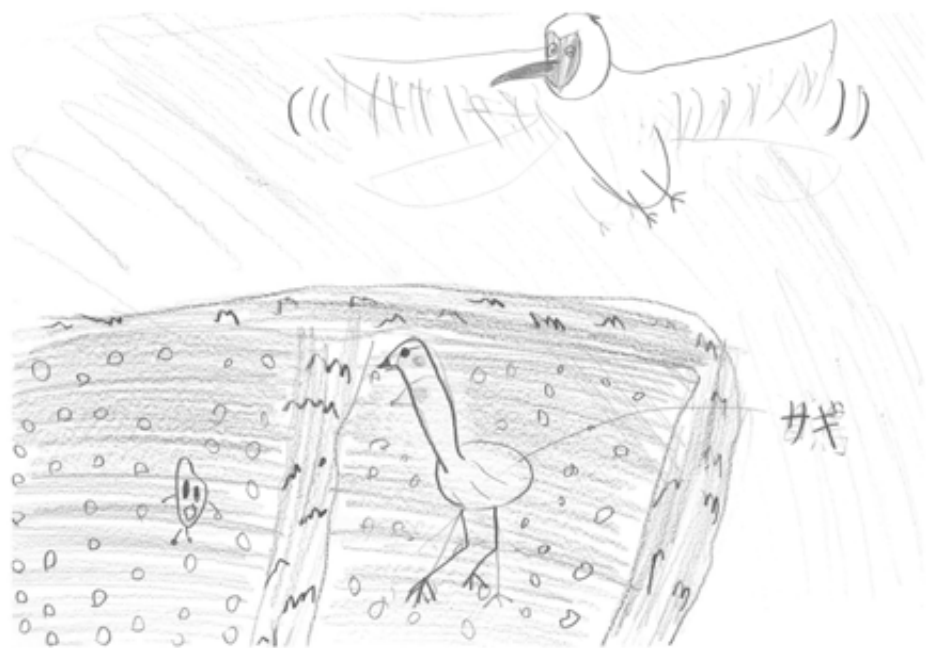
永田 政己

取れ立ての 佐渡の魚に 舌鼓

永田 政己

彼方から おけさ聞こえる 佐渡の町

永田 政己



佐渡 Kids 生きもの調査隊

仲野 晶子

糸垂らし コクリコクリと 舟をこぐ 永田 政己

波の間に 浮かぶは佐渡の 定期船 永田 政己

温泉に つかり歌うは 佐渡おけさ 永田 政己

トキの声 覚えて帰る 佐渡の旅 綾部 保知

仲良しを トキに学んで 帰る旅 綾部 保知

ありがとう 言ってあげたい 空のトキ 綾部 保知

佐渡に来て ときを見てわかる 優しさが 上田 文一

化粧など いらぬ自然の 美しさ 船岡 五郎

子を守る 気迫虐待 などはなし 船岡 五郎

いつまでも

ははたけ高く

佐渡の朱鷺



新潟大学教育学部附属新潟小学校

沼野 菜海

好奇心 もっと大事な 愛護心

黒潮

生きものの 楽園となる 佐渡島

田長 真美子

生きものと 気持ちに通じる 佐渡が島

中村 宗一

大空に トキが羽ばたく いいところ

中村 宗一

温かい 人情豊かで 朱鷺が舞う

中村 宗一

人情で 育ったトキが 空を舞う

中村 宗一

トキは舞い 歴史は宿る 佐渡自然

ほたる

黄金を 夢みるジパング 佐渡ヶ島

ほたる

佐渡自然 羽ばたくトキと 我が宝

ほたる



佐渡 Kids 生きもの調査隊

高橋 雅子

トキが住み 自然と育む 認証米

高野 浩輔

秋の山 黄金に染まる 認証米

山田 慎

人と虫 田んぼ賑わう 秋の郷

山田 慎

生きものは 自然と共に 生きてゆく

渡辺 珠妃

サドガエル 佐渡限定の 生きものだ

渡辺 珠妃

トキのひな 未来へむけて とびたとう

渡辺 珠妃

トキのおや ひなのためには はたらくぞ

渡辺 珠妃

トキのおや えさをさがしに とび立つぞ

渡辺 珠妃

あつくても トキのためにも がんばるぞ

渡辺 珠妃



佐渡Kids生きもの調査隊

三條 日菜子

生きものに いいかんきょう つくろうよ 渡辺 珠妃

トキのため カエルのために がんばるぞ 渡辺 珠妃

夢のせて 羽ばたくトキに ふりカエル 神山 茂美

生きものの つながり感じ 田に返す 神山 茂美

トキめくよ カエルのさみし 佐渡の島 神山 茂美

驚いた 佐渡の自然の 上質さ 神山 茂美

人柄が 味をきめてる 佐渡の米 神山 茂美

農業が 教えてくれた つなかりを 神山 茂美

佐渡島の ベストスポット 四季様々に 山田 秀夫

いつの日か
空に大きな
トキが飛ぶ



新潟大学教育学部附属新潟小学校

青柳 琴音

島に入り 渴いた心 満たされる

山田 秀夫

にいぼで知る トキの息づかい 2メートル先

山田 秀夫

宿とれば うまさぎつしり 酒の味

山田 秀夫

垣間見る トキのささやき 秋すだれ

山田 秀夫

佐渡島の 「世界遺産」 は 今でしょ

山田 秀夫

「海幸」は 心を込めて 「おもてなし」

山田 秀夫

山菜との ドレッシングも おけさ柿

山田 秀夫

人情が 地域に根付く たらい舟

山田 秀夫

佐渡島は どこも朱鷺との 絆あり

山田 秀夫



新潟県五泉市立 村松小学校

岡田 佑輔

目と舌で 確かめ食べた コシヒカリ

山田 秀夫

佐渡島は 興味津津 湾の奥

山田 秀夫

日中の 仲を取り持つ トキの孫

山田 秀夫

近い形で リアルに語る トキセンター

山田 秀夫

無農薬 減農薬の 米づくり

山田 秀夫

金銀の 経済学ぶ 佐渡鉱山

山田 秀夫

夕食は カニ・イカ・エビに 芸能をも

山田 秀夫

ふるさとの 山河に浸る 好きなもの

山田 秀夫

全国の 離島で目立つ トキの島

山田 秀夫



佐渡Kids生きもの調査隊

三條 日菜子

うれしいトキも さびしいトキも トキは友
山田 秀夫

地場野菜 地質調査で 新メニュー
山田 秀夫

採掘の 技術もある 遺跡群
山田 秀夫

生きものは 手抜きをすれば 逃げて行く
山田 秀夫

伝統と 文化も進化 佐渡島が
山田 秀夫

「キンちゃん」の ふるさと訪ね 朱鷺を知る
山田 秀夫

佐渡の食 お腹いっぱい 美味しいね
山田 秀夫

放鳥の トキに触れ合い 癒される
山田 秀夫

この秋に 産みし母には 感謝する
山田 秀夫



佐渡Kids生きもの調査隊

修理 恵実

優しさが 朱鷺でつながる 佐渡の里

山田 秀夫

リズム良く 豊作祈る 名水も

山田 秀夫

新たなる 生きもの求め 里帰り

山田 秀夫

ネットより ナマで見られる トキの郷

山田 秀夫

朱鷺暮らす 佐渡の里には「鬼太鼓」

「佐渡おけさ」をも 語り継がれる

山田 秀夫

忘れない 忘れられない 大佐渡に

実りの秋を 探しに行こう

山田 秀夫

ふる里の 自然溢れる 大佐渡に

「スカイライン」も 絶景の声 山田 秀夫



佐渡 Kids 生きもの調査隊
十文字 美里

トキの棲む 地質遺産に 文化ある

「日本ジオパーク」を 体験してね 山田 秀夫

一寸の 虫も仲間さ 頑張れよ 松原 実

カエルはね かわいいね ゲロゲロエ 外内 将貴

稲刈りで 束ねがうまく できました 太田 哲平

生きものと 共に稲が 育っていた 高橋 雅子

収穫したら おいしいお米 高橋 雅子

生きものが たくさんすんでる いい田んぼ 高橋 宏子

空を見て トキが見えたり 田植えかな 佐藤 大吉

生きものは たくさんいるよ しんしゅもね 丹波 元貴



佐渡Kids生きもの調査隊

丹波 元貴

田植えする だろに足はまり 大変だ 十文字 美里

秋の日に トンボ見ながら 稲をかる 十文字 美里

生きものと いっしょに田植え 楽しいな 修理 恵実

秋になり トンボとぶ中 いねをかる 修理 恵実

田うえから あがってきたら だろだらけ 増田 八浩

生きものを いっぱい調べて たのしいな 三浦 里紗

お米をね いっぱい食べて 元気になるう 猪俣 颯太

秋の田に 金色輝く 稲あふれ

稲のすきから 虫がたくさん 三條 日菜子



佐渡 Kids 生きもの調査隊

小嶋 笑実

朱鷺のすむ 自然は未来の 道しるべ

板垣 光行

空で舞う 朱鷺に未来の 佐渡を見る

野原 重政

佐渡島 大判小判 夢の跡

野原 重政

あぜ道を 駆ける少年 手に凶鑑

やじろべー

野良しごと 生きもの眺め 一休み

田善

やさしさに 包み込まれる 佐渡の風

竹子デラックス



佐渡Kids生きもの調査隊

修理 恵実

イラストエッセイ部門 グランプリ作品

佐渡 Kids 生きもの調査隊

日比谷 建瑠



【選考員より】

稲穂を見て美味しいおむすびを連想し、それが実は太陽の恵みだということを教えてくれるイラストです。稲が輝いている様子を星一点で表現しているところが素晴らしいです。

準グランプリ作品

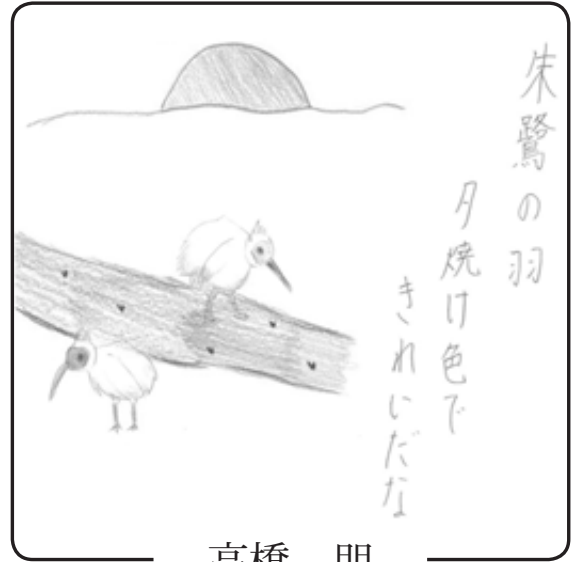
五泉市立村松小学校

中野 秀弥





鈴木 亜弥



高橋 朋



大石 ちとせ



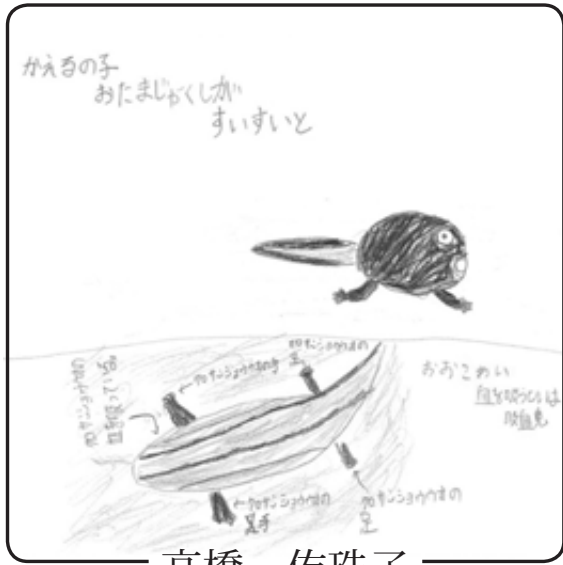
梅津 賢士朗



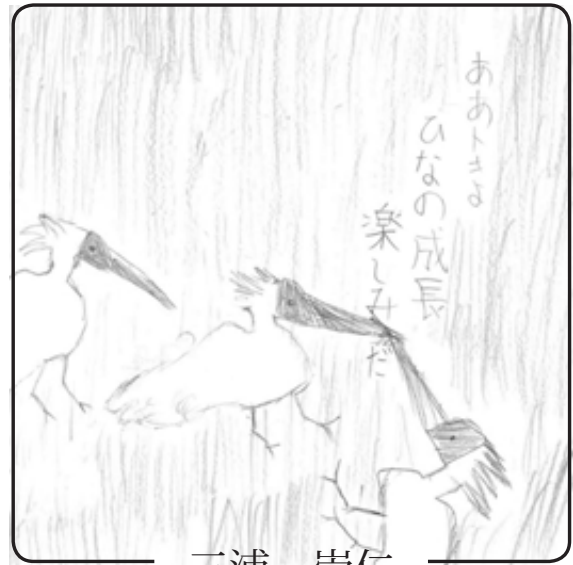
徳永 陽輝



小池 小花



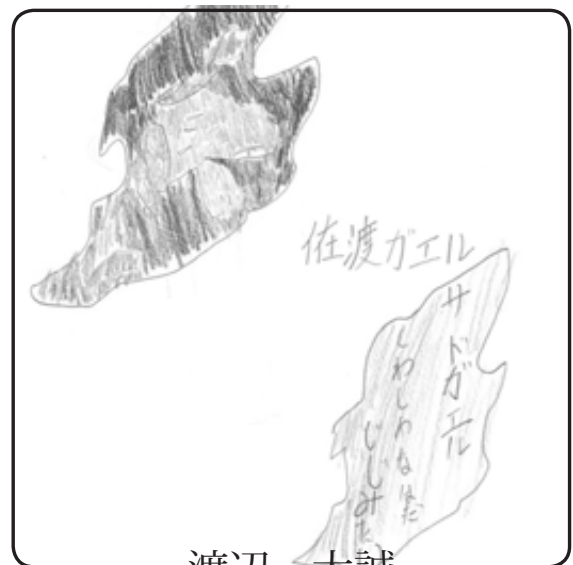
高橋 侑珠子



三浦 崇仁



後藤 尊



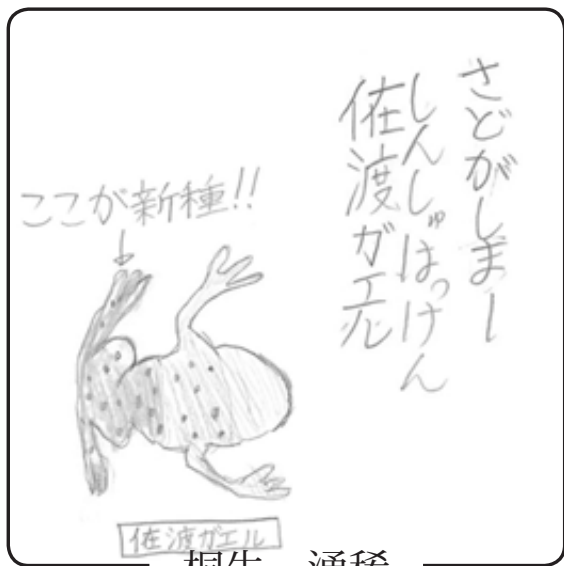
渡辺 大誠



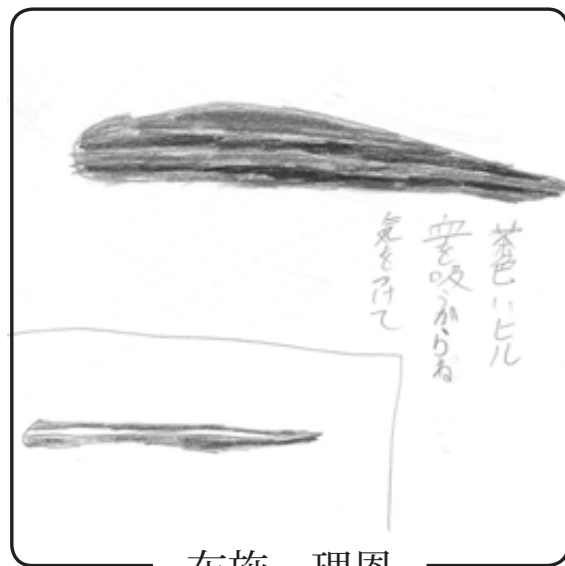
小幡 玲



太田 望結



桐生 湧稀



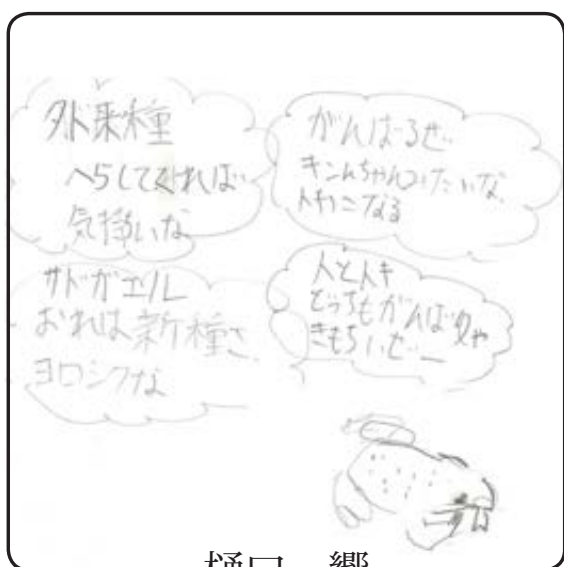
布施 理恩



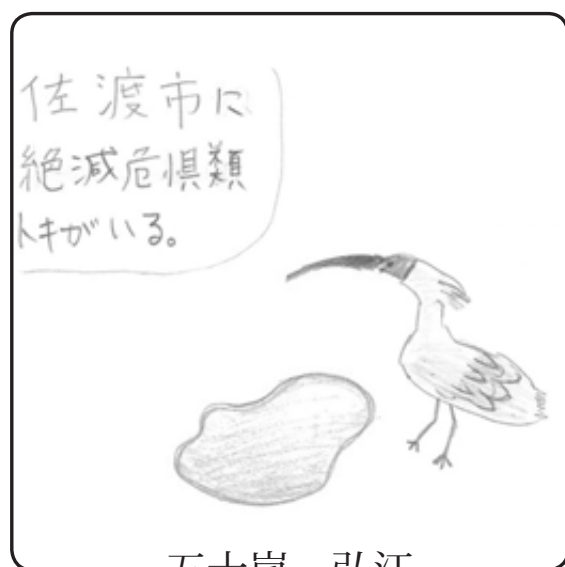
和田 将伸



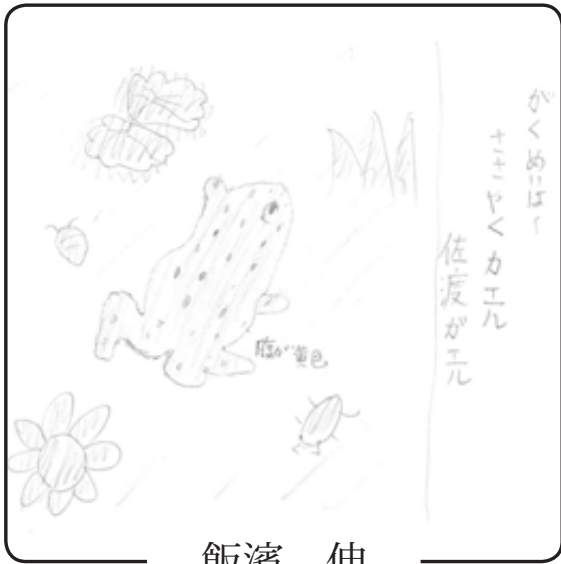
山寄 萌花



樋口 響



五十嵐 弘江



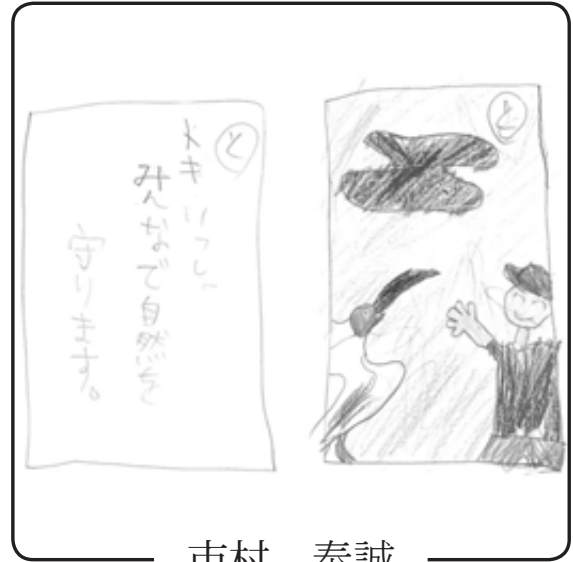
飯濱 伸



根本 優大



小島 伊織



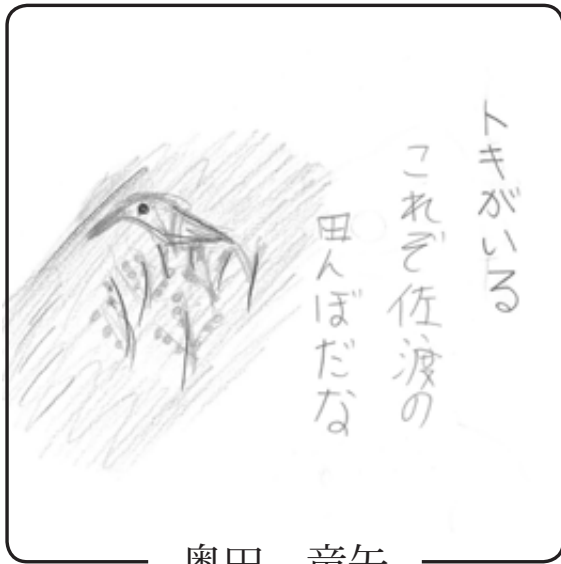
市村 泰誠



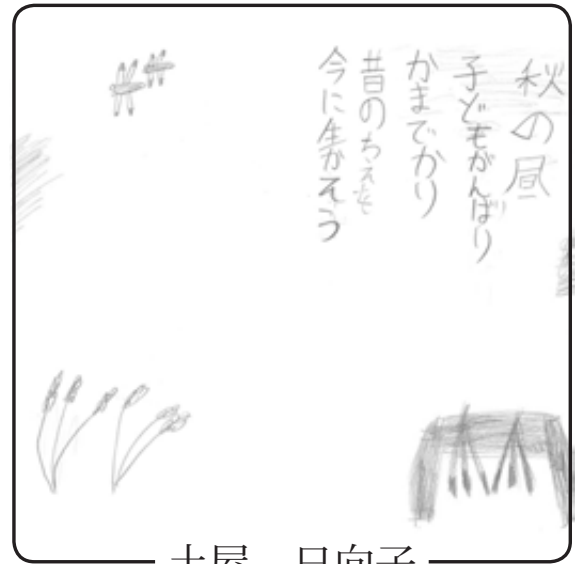
山崎 羅威



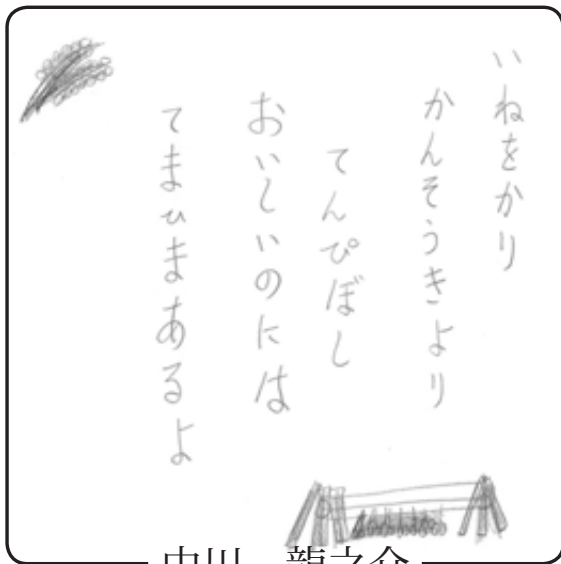
渡辺 優作



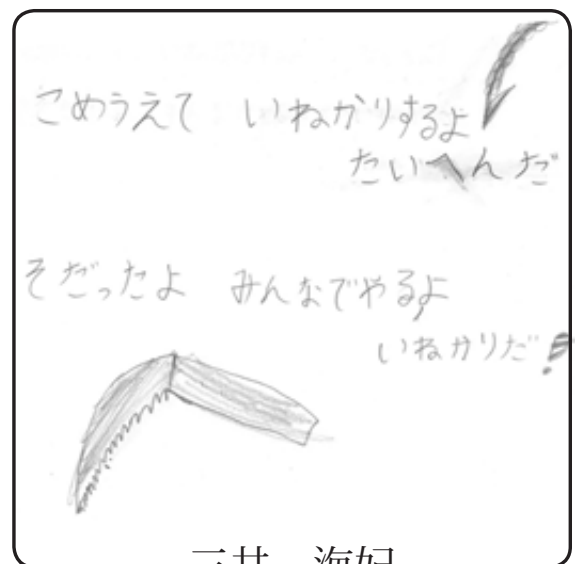
奥田 竜矢



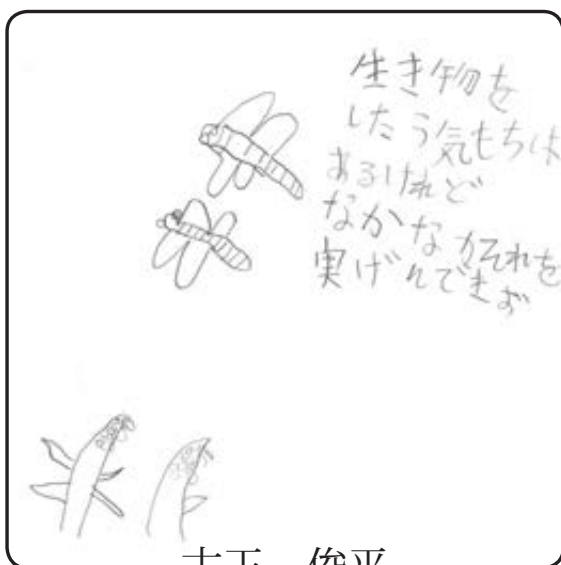
土屋 日向子



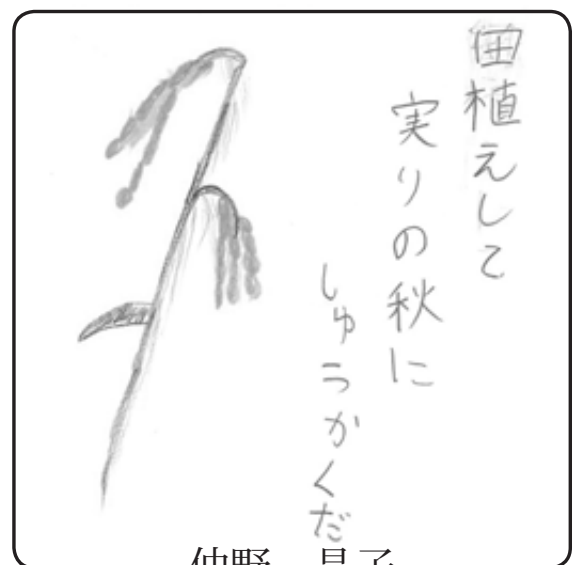
中川 龍之介



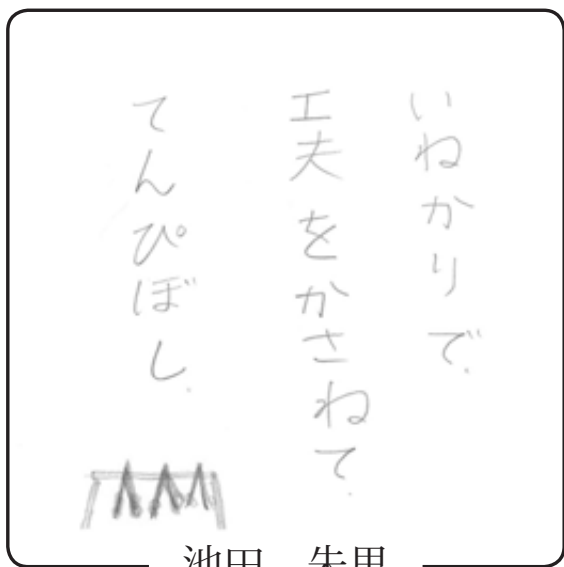
三井 海妃



古玉 俊平



仲野 晶子



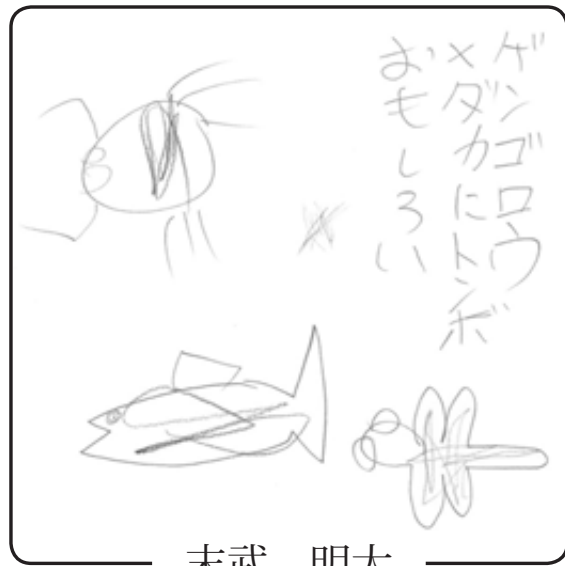
池田 朱里



草間 充央



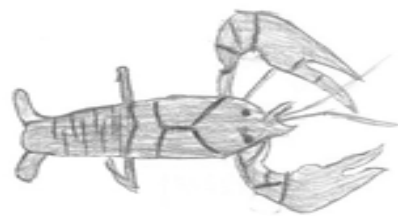
大蔵 佳奈子



末武 明大



サトケニル



変な顔。



生きもののイラストラベルを貼ったお米を実演販売

佐渡Kids生きもの調査隊

平成25年11月17日 佐渡市地産地消フェスタにて、佐渡Kids生きもの調査隊が、生きもののイラストや佐渡のお米をPRするコメントを書いたラベルを貼った無農薬米の販売を行いました。

佐渡Kids生きもの調査隊は、無農薬のお米づくり体験や、生きもの調査、PR活動など、田んぼ、生きもの、人のつながりを考える活動を行っています。

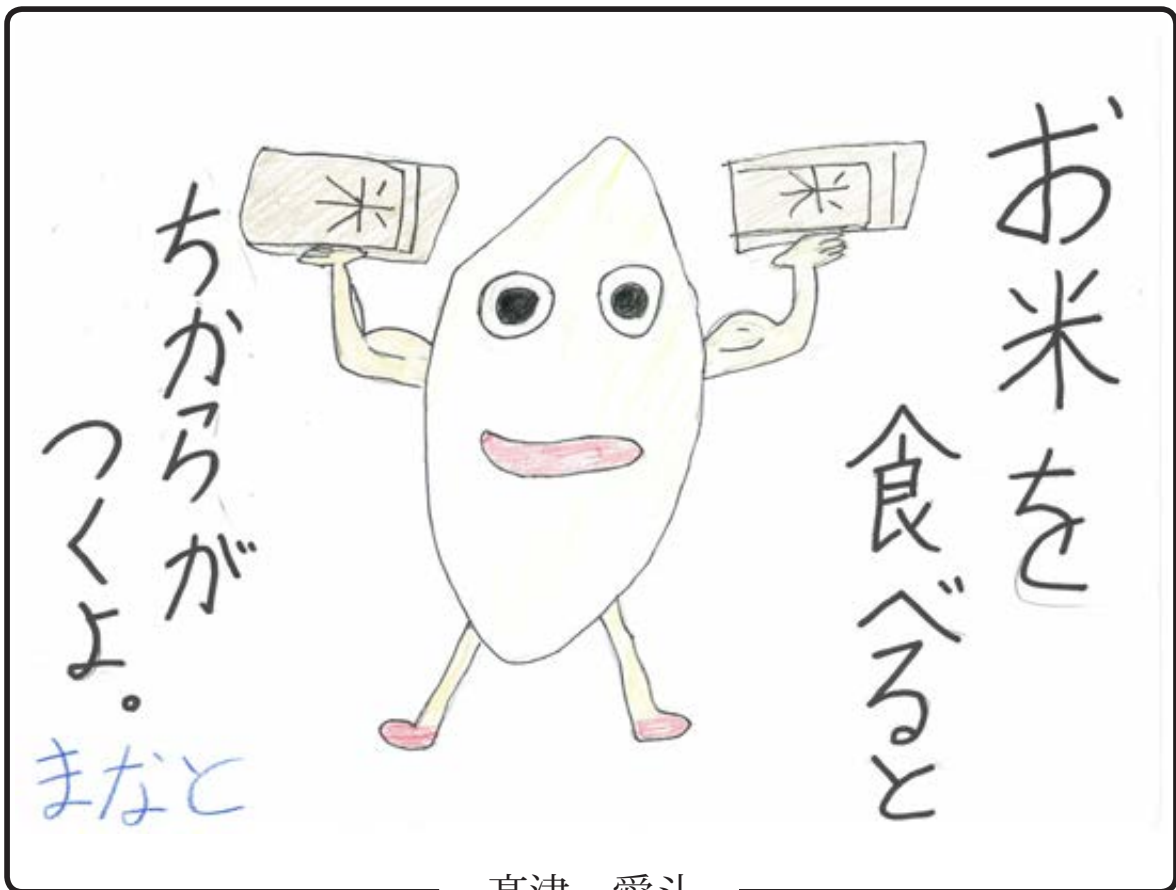
地産地消フェスタでは子どもたちが自ら、お客さんに宣伝や販売をし、60キロ用意した無農薬米は早々に完売しました。

佐渡kids生きもの調査隊の活動はインターネットでご覧いただけます。下記の二次元バーコードを携帯で読み取りまたは、巻末のアドレスよりご覧ください。





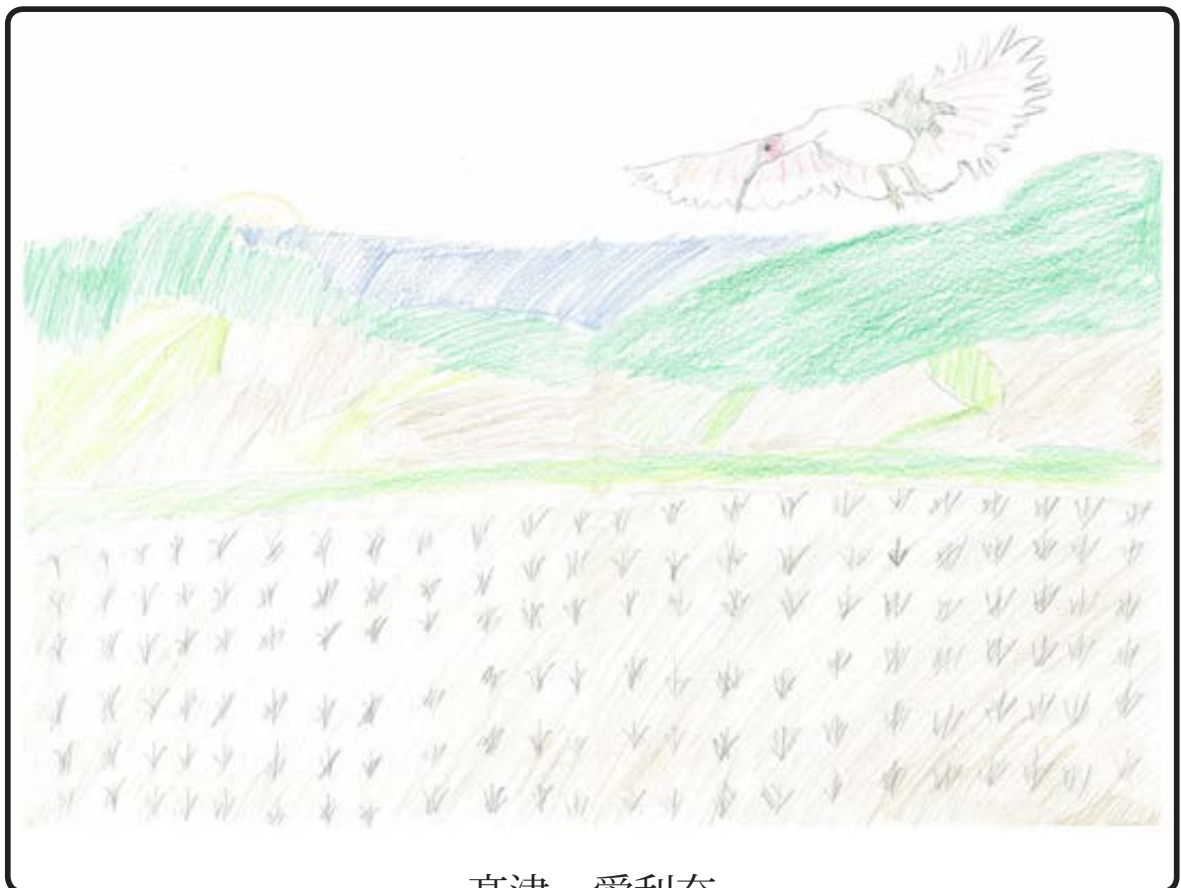
奥田 竜矢



高津 愛斗



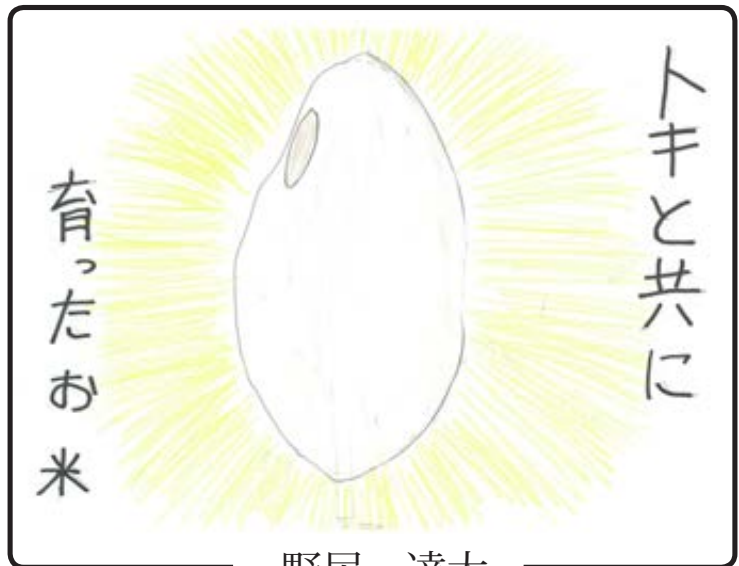
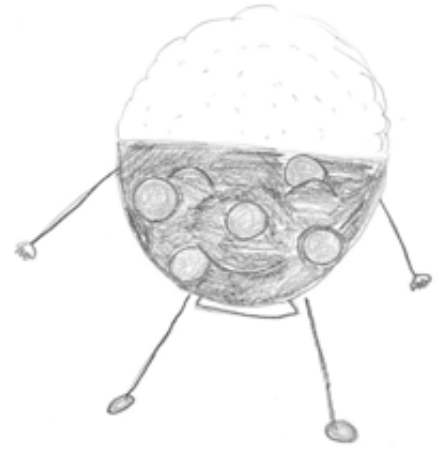
本田 渚



高津 愛利奈



三浦 里紗



野尻 達大



奥田 竜矢

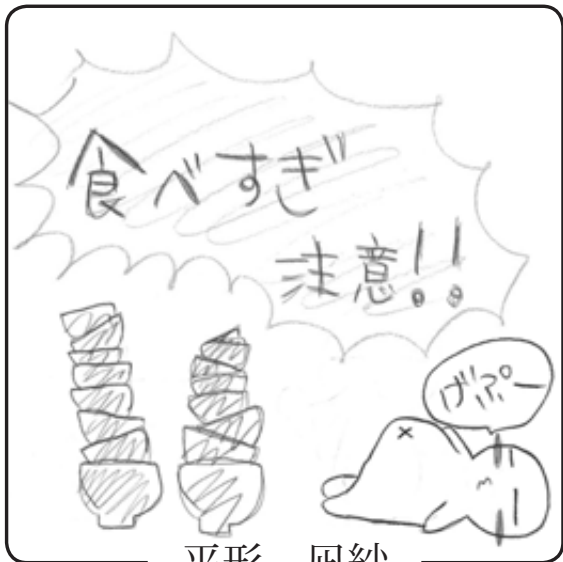




修理 恵美



草間 充宏



平形 凧紗



小林 幹



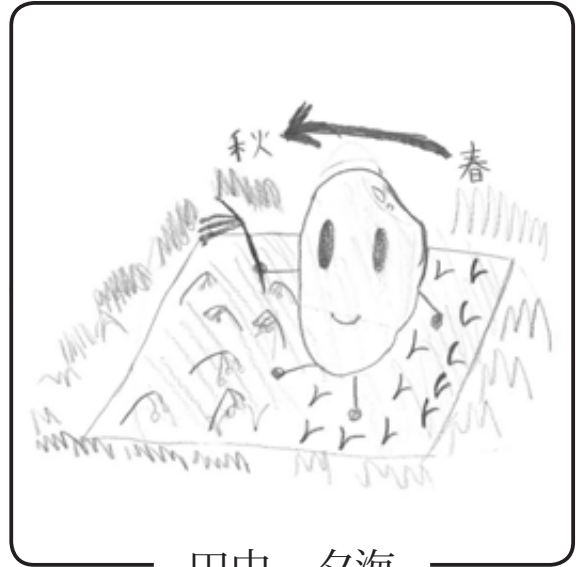
野尻 達大



小池 瑞生



仲野 晶子



田中 夕海



十文字 美里



太田 哲平



平形 凧紗



修理 恵実

佐渡生きものの語り facebook ページのご案内

生物多様性の島を目指す佐渡島の魅力を伝える、俳句、写真、イラストエッセイなどをインターネットで公開をしています。また作品も受け付けておりますので、ご応募をお待ちしております。詳しくは、佐渡生きものの語り研究所ホームページまたは、佐渡生きものの語り Facebook ページをご覧ください。

<https://www.facebook.com/pages/佐渡生きものの語り/160610844119719>



後記

「朱鷺や様々な生きものと共に」

2013年から2014年にかけては、TPP参加や減反廃止表明など、日本の米政策が転換期を迎えた年になりました。これからは農業も一つの産業として力を付けていかなければならず、そのためには農地集約、大規模化が主流となるようです。

しかし佐渡の農家は、収益性だけでなく、田んぼの中の生きものにも目を向けて米づくりをしています。そこに農業の一つの価値を見出しています。

この「佐渡生きもの語り作品集2013」には、佐渡の魅力を伝える様々な作品が掲載されています。それらの作品を味わいながら、その自然や文化を生み出している農業についても思いを巡らせていただければ幸いです。

今回は川柳・短歌部門に152作品、フォトエッセイ部門に29作品、イラスト部門に70作品の応募がありました。心のこもった多くの作品をお寄せいただき、ありがとうございました。

2014年3月

一般社団法人 佐渡生きもの語り研究所

理事長 仲川 純子

佐渡生きもの語り作品集 2013

発行日 平成26年3月31日 発行

編集・発行 一般社団法人 佐渡生きもの語り研究所

発行者 仲川 純子

〒952-0103

新潟県佐渡市新穂潟上 1101-1 トキ交流会館2階

TEL/FAX 0259-22-2658 <http://sado-ikimonoken.jp/>

印刷・製本 新穂印刷